

教育委員会議事録

平成27年6月定例会

海老名市教育委員会

教育委員会議事録
(平成27年6月定例会)

- 1 日 付 平成27年6月26日（金）
- 2 場 所 海老名市役所702会議室
- 3 出席委員 教育長 伊藤 文康 教育委員 岡部 二九雄
教育委員 松樹 俊弘 教育委員 海野 恵子
教育委員 平井 照江
- 4 出席職員 教育部長 岡田 尚子
教育部次長事務 金指 太一郎 参事兼学校教育 飛矢崎 義基
代理 課長
参事兼教育指導 鷺野 昭久 教育指導課長補 山川 勇
課長 佐
教育指導課児童 西海 幸弘
育成係長
- 5 書 記 教育総務課庶務 佐藤 哲也 教育総務課主事 魚谷 尚子
係長
- 6 開会時刻 午後2時00分
- 7 付議事件
日程第1 報告第11号 平成27年度海老名市社会教育委員の委嘱について
- 8 閉会時刻 午後2時22分

○伊藤教育長 本日の出席委員は5名であります。定足数に達しておりますので、会議は成立いたしました。これより教育委員会6月定例会を開会いたします。

○伊藤教育長 それでは、会議を進めたいと思います。初めに、議事録署名委員の指名を行います。本定例会の議事録署名委員は、規定により、教育長において、海野委員、松樹委員を指名いたします。

○両委員 はい。

○伊藤教育長 本日の日程については、すでにお配りした議事日程のとおり、教育長報告がありまして、報告事項が1件となっておりますので、よろしくお願いいたします。

○伊藤教育長 それでは、平成27年6月定例会教育長報告です。

一番目は事業報告でございます。

前回の5月定例会終了後、教育委員さん方と新潟県長岡市へ関東甲信越静市町村教育委員会連合会の会合がありましたので出席いたしました。

そのあと、30日には、皆さんにも見ていただきました市内小学校5校で運動会がありました。昨年までは春に行う学校は2校でしたが、熱中症の関係で今年は3校増えました。来年はさらに2校ほど増えるのではないかと考えております。ただ、今年の5月末はとても暑かったので、逆に熱中症の心配をしましたけれども、例年の9月の残暑を考えれば、一つの方向性かなと思います。学校は9月がゆったりできるので、そこに野外教育を行う学校もあります。運動会までの1か月間はとても慌ただしいのです。運動会の練習をして、学校生活や学習自体が落ち着かないのです。教育課程の面からも一つの方策かなと思っています。

6月1日からは議会が始まりました。市議会第2回定例会です。

その後は、議会中ですが、8日に奨学生の奨学金給付の決定について教育委員会臨時会を開いて頂きました。そのため、例年より早く奨学金を対象者へ交付できるような状況になっています。

11、12日には一般質問がありました。後ほどお話しします。

また、12日金曜日には市互助会のボーリング大会がありました。以前は教職員のバレーボールと卓球の大会を行って行っていました。市教員のチームもありまして、午後の校庭で行って行いましたが、授業を短縮して子どもたちを午後休ませて教職員が交流をするのはどうなのかという意見が出ましたのでそれをやめました。そのあとはしばらくなくなってい

ましたが、時間外のボーリングならみんなで行ってよいいのではないかということで、今年も2回目に行きましたが、非常に盛り上がっていて先生方が仕事を忘れて楽しんでいました。こういう機会が教職員もあってもよいいのかなと思いますし、新採用の教職員が増えたので、ここで婚活をしているわけではないですが、知り合う場になればよいかと思います。

○学校教育課長 よろしいですか。ちなみに、教育委員会は2位でした。

○伊藤教育長 そうなのです。教育委員会チームは全体の中で2位でした。

続きまして、次ページをお開きください。学校応援団の方も、えびなっ子スクールに向けて順調に動き出しているところでございます。

あと、教育委員との語り合う夕べに教育委員さん方にも出席いただき、PTAの会長の方と話し合いができました。

21日は、海老名青年会議所35周年記念シンポジウムで、教育委員さん方もご存じですが、文部科学大臣が来られました。あの時の話を新聞で読むと、かなり最新の情報をたくさんお話して下さったのだとわかりました。今、最前線の文科省の取り組みを話して下さっていたということがわかりました。

そして、25日にはビナスポに2回行きました。海老名小、今泉小の1、2年がプールの活動をしていました。子どもたちはとても楽しみにしていて喜んでいました。きれいですし。ただ、一般の方と一緒になので、初めのうちは、うるさいと言われることもあったようですが、私が行ったときはそのようなことはなく、子どもたちと一般の方が一緒にやっていました。中には、おばあちゃんが「どこの学校?」「うちの孫が今日水泳だと聞いたので見に来た」という方もいましたので、これも一つのよい方法なのかなと思いました。

23日は、学校地域ネットワークづくり運営委員会がありまして、これは去年までもあった「放課後子どもプラン」という運営委員会を一つなくして集中させたもので、今年度から始めました。この会議では、学校教育以外の活動や海老名の方針などを話し合っていきたいと思っております。今までとは違った意味で、今年度から新たな社会教育の充実のためのこのような会議でございます。また機会がありましたら報告したいと思います。

それでは2番目の平成27年市議会第2回定例会でございます。6月1日から6月16日までの期間で平成27年市議会第2回定例会、通称6月議会と我々は言いますが開催されました。詳しい概要については、教育部長から説明をお願いします。

○教育部長 はい。それではご説明いたします。教育委員会関係の議案は2件で、いずれ

も原案のとおり可決されました。一つずつご説明いたします。議案第41号海老名市非常勤特別職等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正についてでございます。こちらにつきましては、教育支援センター専門補導員の報酬日額「8,700円」を「10,400円」に改めると共に、教育支援センター補導員の項を削除したものでございます。

もうひとつ議案第52号平成27年度海老名市一般会計補正予算（第1号）でございます。教育委員会に関する部分だけ抜き出しております。歳入ですが、14款国庫支出金、2項国庫補助金、5目教育費国庫補助金、2節「小学校費補助金・小学校施設改修事業費」が462万8千円の増でございます。同じく3節「中学校費補助金・中学校施設改修事業費」は、981万8千円の増です。こちらは、小中学校の校舎窓ガラスへの飛散防止フィルムの施工に対する補助金です。補助率は3分の1となっています。次ページに移りまして、4節「社会教育費補助金・防衛施設民生安定施設整備事業費」が2,561万7千円の増でございます。こちらは、中央図書館大規模改修事業に伴う国庫補助金の増額でございます。15款県支出金・3項委託金・3目教育費委託金・1節「教育総務費委託金・教育研究事業費」の70万円の増でございます。こちらは、小中一貫教育による「確かな学力」の育成に向けた研究の推進に係る委託金でございます。

続きまして、歳出につきましては、10款教育費・1項教育総務費・2目事務局費・教育指導充実事業費が70万円の増です。こちらは歳入と同額でございますが、本市の教育委員会が神奈川県教育委員会から「かながわ学びづくり推進地域研究委託」事業の推進地域として委託を受けまして、小中一貫教育による「確かな学力」の育成に向けた研究を推進するために計上するものでございます。続きまして、10款教育費・2項小学校費・1目学校管理費・小学校管理経費が1,939万9千円の増でございます。こちらは、歳入と同様に小学校校舎窓ガラス飛散防止フィルム設置に伴う増額となっております。最後に、10款教育費・3項中学校費・1目学校管理費・中学校管理経費が2,945万6千円の増でございます。こちらは、小学校同様に中学校の校舎窓ガラスに飛散防止フィルムを取り付ける工事に伴う増額です。議案は以上の2件で原案どおり可決されました。

また、市政に関する一般質問がございまして、教育委員会所管部分は8名の議員から10件の質問を受けました。久保田英賢議員が食物アレルギー対策について。奥村正憲議員が学童保育クラブについて、学校給食の異物混入とその対策について。佐々木弘議員が教科書採択について。永井浩介議員と鈴木守議員が学童保育について。松本正幸議員が学校給食について（異物混入問題について、学校給食のあり方について）。鈴木惣太議員は教

育委員会における子どもの年の事業について。中込淳之介議員が食と健康について、学校給食の異物混入の再発防止策について以上の質問を受けました。概要は以上でございます。

○伊藤教育長 はい。ということでございます。議会について一般質問の詳細の資料は後ほどお渡したいと思いますが、ここでのご質問があればお願いします。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○伊藤教育長 よろしいですね。私のほうから3点目です。前回もお話しました、「よりよい授業づくりのための訪問指導」ということで、指導主事が学校を訪問して、一人ひとりの教員と授業作りについて話し合いをします。来週月曜日からスタートします。この日程で行いますので、次は9月になります。教員たちが授業公開をして指導主事を1名配置します。私も各校を回って授業を見ますので、教育委員さん方も日程を見ていただいて、もし参観をご希望であれば教育指導課教育指導係にお電話いただければと思います。宜しくお願いします。

4点目は、これまで教育委員さん方に一度も示していないのでよい機会だと思い報告します。こちらは昨年からは月に1回、教職員へのたよりとして「いがすた いがすた」を発行しています。今年も4、5、6月の3回発行しています。最近はたよりを気にしている教員もいて私に会うと「教育長だより楽しみにしています」と言われることがあります。このようなかんじで私のほうからメッセージを出しています。もちろんいろいろな先生たちがいますが、先生たちに声をかけて共通理解を持って意識を共有して教育にあたりたい気持ちです。また、自分としては子ども達や先生にこうあってほしいと思って便りを出しています。毎月発行しますので、皆さんにもご紹介していきます。以上教育長報告でございます。

○岡部委員 「いがすた」はどのような意味ですか。

○伊藤教育長 「よかったね。よかったね。」という意味で母がよく言う言葉です。何かあっても「いがすた。いがすた。」というのです。

○岡部委員 南三陸町でですか。

○伊藤教育長 そうです。嫌なことも全てひっくるめてかき消して「よかったね。よかったね。」と最後は終わらせるという。いろいろ問題があっても、「まあいいじゃん。」「よかった。よかった。」と事を済ませようという私の考えです。

○岡部委員 とてもよいと思いますが、教職員には1枚ずつ配布されるのですか。

○伊藤教育長　そうです。職員1人ひとりに渡してもらっています。以上でございます。
他にご質問又はご意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○伊藤教育長　では、ご質問等もないようですので、よろしいですか。

○各委員　異議なし。

○伊藤教育長　これで教育長報告を終わります。

○伊藤教育長　それでは、報告事項に入ります。

日程第1、報告第11号、平成27年度海老名市社会教育委員の委嘱についてを議題といたします。教育部長より説明します。

○教育部長　はい。報告第11号、平成27年度海老名市社会教育委員の委嘱についてでございます。平成27年海老名市社会教育委員の任期満了に伴って、新たに委員を委嘱したことから海老名市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第3条第1項の規定により臨時に代理し発令したので、同条第2項の規定により報告いたします。委嘱した委員の名簿は別紙のとおりです。任期は平成27年6月1日から平成28年5月31日までの1年間でございます。これは会議を6月9日に開催いたしましたして委嘱状の交付をいたしました。以上でございます。

○伊藤教育長　はい。それでは報告がありましたが、ご質問などございましたらお願いします。

○松樹委員　社会教育委員の委員長はどなたですか。

○教育部長　はい。委員長ではなく、議長と副議長を選出することになっておりまして、議長は山田信江さん、副議長に山崎淳さんを選出いたしました。

○松樹委員　それぞれの中から選出されたすばらしい学識者と言いますか能力をお持ちの方々が構成されているかと思いますが、今話されている会議の内容など教えてください。

○教育部長　はい。6月6日の委嘱状交付の後で会議がありましたが、その中では、報告事項といたしまして、社会教育委員の役割を説明させていただきまして、そのあと平成27年社会教育委員事業計画を説明しました。質疑応答の中では、野外教育活動やそのあと振興事業の説明などをさせていただきました。また、中央図書館の改修工事につきましても説明と質疑応答をさせていただいております。

○松樹委員　ありがとうございます。この方たちが委員になることに異論はないのです

が、私たち教育委員と社会教育委員さんとの役割は違うと思いますが、今は意見のやり取りがない状況でございますので、回数にこだわっていないのですが、年1回でも意見交換ができる場面や、直接今話されている議題の中で我々に直接ぶつけていただく場面があってもよいと思います。過去に1回あったような気がしますが、お互いにやり取りすることで問題解決や役割、立場の中での作業となりますが、そのようなことがあってもよいのかなと思います。希望です。

○伊藤教育長 委員さんから希望があったということで承ります。社会教育委員会と私たちの組織は合っていないのです。文化スポーツ関係も社会教育に入っているのですが、整合していないのです。文化スポーツ課長、文団連や代表者が入って構成します。社会教育委員は法的には、社会教育団体は補助金はそこで了承を得ないといけないとなっています。社会教育団体がある以上、われわれはそれを開かなくてはいけない。社会教育委員会が何かをおこなった場合、教育委員会に提案して最後決めなくてはならないというルールになっています。昨年からは老名市になかった社会教育計画の話し合いが続いていて、今年度中に海老名市の社会教育計画を策定しなくてはならないのです。もしよろしければ、その話題を教育委員さんと社会教育委員さんで話し合ってもらえるのも一つの方法かなと思いましたので、一度検討させてください。

○平井委員 昨年、やはり社会教育委員の委嘱の件で提案された時に、私は委員さんがあまり変わらないほうがよいとお願いをしました。他市でも2、3年お願いしているようですし。今回再任の方もいて、海老名の現状もご存じの方が多いようですので、特に図書館は改修などで大きく変化をしますのです、いろいろな角度から引き続き見ていただいて、方向性をだしていただくという点ではよかったかなと思います。あと、年何回開催予定か決まっていますか。

○教育部長 年3回を計画しています。

○平井委員 他市も頻繁に開催しているようです。活発な意見が出されているようで、例えば、厚木市は公民館も持っているのです、広い視点で社会教育委員さんは意見を述べてくださっているのが議事録から読むことができます。海老名も活発で幅広く開いていかなければいけないので、代表の方の意見も聞きながら、私たちも取り入れられるところは取り入れていかなければならないなと思います。

○伊藤教育長 はい。ご意見として承ります。他にございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○伊藤教育長 それでは、ご意見等もないようですので、報告第11号を承認することにご異議ございませんか。

○各委員 異議なし。

○伊藤教育長 それでは、日程第1、報告第11号、平成27年度海老名市社会教育委員の委嘱についてを承認いたします。

○伊藤教育長 以上をもちまして本日の日程はすべて終了いたしましたので、教育委員会6月定例会を閉会いたします。